生活クラブ
―たすけあいカタログ―
もっと、たすけあう幸せ。

7月 No.85

特集：たすけあいで地域をつなぐ

生活クラブ共済事業連合生活協同組合連合会　〒160-0022　東京都新宿区新宿6-24-20　TEL03-5285-1865

山形県酒田市ですすむ参加型のまちづくり
移住者向け住まいと地域交流拠点の事業予定者が決定！

竣工2022年秋予定

2016年からすすめてきた「庄内の福祉コミュニティ構想」。
2021年4月に、移住者の住居と地域の人が集まる拠点を建設・運営する事業予定者が決定しました。
庄内エリアの自然のなかで暮らし、働き、地域づくりに参加する、多世代・参加型のまちづくりの取組みがはじまります。

参加型で住まいと交流拠点づくりをめざす

生活クラブは山形県酒田市と提携し、ライフスタイルに合わせた暮らしを多様な選択肢から選ぶ新しいチャレンジを進めています。これから、酒田市の観光地としても有名な山居倉庫前の市有地に、「居住」+「地域と交流する場」などをもつ拠点施設の建設・運営が始まります。「酒田市に移住」、「酒田市との二地域居住」、「酒田市と多様に関わる（関係人口）」など、様ざまな視点から、生活クラブらしい拠点づくりをめざして、その機能の在り方やすすめ方などについて一緒に考える組合員を募集します。

拠点施設を建設・運営を共に進める仲間たち

移住者向け住まいと地域交流拠点づくりに、酒田市が右の三者によるグループを事業予定者として決定し、頼もしい仲間たちが揃いました。単なる「定住」から、「自分らしい暮らし」を創造するプログラムを提供する生活のサポートはもちろん、移住定住生活を多面的にサポートする「関わる人」を中心に据えた提案が評価されました。

長年にわたり酒田で事業を営んできた企業が施設整備を行い、地域づくりや公益活動、地域振興事業などを行ってきた法人が、移住者の受け入れやサポート、地域交流拠点の運営をするなど、移住・定住・交流目標達成のためのプロジェクトを推進します。

運営担当　特定非営利活動法人パートナーシップオフィス

食事担当　合同会社とびしま

建設担当　仮設機材工業株式会社

庄内への移住を検討しています

星野 芳子さん（東京）

自分らしい「老い支度」を考える、「産地で暮らす」に興味を持ち、セミナーや体感プログラムに参加してきました。庄内を訪ねるたび、東京とは違う豊かな自然や季節のみのりを満喫し、人々に心温められます。13年前に癌を摘出し、責任を持てるものがあるとすれば自分の人生だけ、と気づきました。新しいコミュニティづくり、わくわくしています。

参加者募集　庄内暮らしプロジェクトを進めるイベント

庄内での暮らしを検討する会
―拠点の施設整備・運営に興味のある方―

拠点が着工・完成するまでには、たくさんのしくみづくりが必要です。コンセプトは？　交流・食・健康・学びの「地域交流拠点」とは？　「住まい」は？　寒さ対策は？　車は？　検討する会は決定機関ではありませんが、移住者・入居検討者の視点から考え、事業計画への反映をめざします。

第1回　8月21日（土）14:00～15:30　申込〆切：8/13
第2回　9月18日（土）14:00～15:30　申込〆切：9/10
（第2回以降は、初めて参加する方は13:15～。これまでの概要を説明します）
場所：生活クラブ連合会7階（Zoomでも参加できます）

＊ファイナンシャルプランナーによる「個人相談会」
移住や二地域居住を検討している方を対象にした生活設計や家計相談です。必ず事前に相談内容を添えてお申込みください。（各回:2名限定）
日時：庄内での暮らしを検討する会の終了後　15:30～
場所：生活クラブ連合会 7階　　※申込〆切：「検討する会」と同じ

庄内と組合員をオンラインで結ぶ意見交換会
―庄内での暮らしに興味のある方―

庄内でのリアルな暮らしを酒田市から地域で活動をしている人を招いて意見交換する会です。毎回テーマを変え、拠点の最新の進捗状況もオンラインでお届けします。

● 8月28日（土）14:00～15:30　申込〆切：8 /20
● 10月23日（土）14:00～15:30　申込〆切：10/15

総合コーディネイター：阿部 彩人さん

山形県酒田市生まれ。上京し進学・就職後、酒田市にUターン。地域おこし協力隊として活動後、合同会社COCOSATO設立。

庄内ちょっと暮らし滞在　―暮らす視点で酒田に滞在したい方―
興味や関心にあわせ、庄内の歴史・文化・食・人の魅力に触れる「ちょっと暮らし」を体験できます。
● 8月22日（日）～27日（金）の間　申込〆切：7/30
● 10月17日（日）～22日（金）の間　申込〆切：9/10

老い支度を考える ―ゆるやかな連絡会
参加費無料のオンラインセミナー
―自分で選ぶこれからの暮らし方に関心のある方―

第27回　9月4日（土）13:30～15:30　申込〆切：8/27
「在宅ひとり死のススメ」
講師：上野 千鶴子氏　社会学者・東京大学名誉教授

全国の医療・介護の現場を常に当事者の視点で見ながらたどり着いた「自分らしい幸せな最期を迎えるための準備と心構え」をお聞きします。

第28回　11月6日（土）13:30～15:30　申込〆切：10/29
「分かち合いの仕事＝月3万円ビジネスで豊かに暮らす」
講師：藤村 靖之氏　非電化工房代表、日本大学工学部 客員教授

お金と組織に依存しないで豊かに生きるためには、「自給力」「自活力」「仲間力」の3つの自立力が必要です。3万円ビジネスの提唱者として「豊かさ」のあり方を問い直しています。

※2021年度酒田市情報発信等活動業務委託事業

参加ご希望の方は、以下のサイトからお申し込みください。

産地で暮らす

詳しくは検索または右のQRコードから
生活クラブ　産地で暮らす　検索
https://sanchide-kurasu.jp/

「産地で暮らす」WEBサイトでは、イベント・セミナーのお申込みや産地の紹介、地域のイベント情報などを掲載中！
これまでのオンラインセミナーの動画などもアップされています。最新の情報はWEBサイトをご覧ください。

070-3821-8700（担当：小泉）
月～金　10:00～17:00

企画の申込・参加の流れ

ONLINE セミナー参加

①サイトからお申込み
②自動返信メール送付
③Zoomアプリインストール（初めての方は事前に）
④視聴URL送付
⑤オンラインセミナー参加

＊新型コロナウイルス感染症の状況によっては、内容など変更・中止をさせていただく場合があります。ご了承ください。

組合員どうしのたすけあい エッコロ（共済）制度

生活クラブのエッコロ（共済）制度（以下、エッコロ）は、
暮らしの中や組合員活動の中でのちょっとした困りごとなどを、
組合員どうしがたすけあって解決するしくみです。

ケアを利用する

ケアをする

掛け金で仲間を支える

例えば、「子どもの送迎や一時預かり」「本人や家族の通院・入院時の付き添い」「消費材申し込みのサポート」などのケアがあります。
ケアを利用することも、ケアをすることもできます。
ケア金は、加入者みんなの掛け金から支払われます。

ケア金として使われることで、
他の組合員の生活や組合員活動を
支えることができます。

＊制度内容や名称は所属する単協によって異なりますが、組合員どうしがお互いさまの気持ちでたすけあうという主旨は共通です。

エッコロの始まり

エッコロは1986年に、東京・神奈川・千葉・埼玉・長野の5つの生活クラブでスタートした共済制度が始まりです。きっかけは、組合員が配送トラックに添乗する時に、「事故になったら保障はあるの？」という疑問からでした。組合員活動の万が一の場合に備えるためのしくみを独自につくりました。その後、暮らしの中で、ちょっと人の助けを借りたい時など、身近にたすけあえる関係をかたちにしていきました。

地域社会における人とひととの関係性が結びにくくなる中で、行政や民間のサービスとは違う地域のたすけあいは、自分らしくいきいきと暮らし続けるためにとても大切なこととして広がっていきました。

エッコロが各地に広がる

現在、東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、岩手、愛知、栃木、長野、やまがた、大阪、エスコープ大阪、北海道、都市生活、京都エル・コープ、奈良の16の生活クラブで、たすけあいの消費材として取り組まれ、約21万人の組合員が加入しています。35年以上エッコロによるたすけあいを積み重ねてきた地域から、今年度から取組みを始めた生活クラブ奈良までさまざまです。

＊ ＊ ＊ ＊

生活クラブ都市生活（兵庫）では、「ちょっとした困り事を組合員どうしで解決できる仕組みを創り出していきたい」という思いから、2015年に「エッコロプロジェクトチーム」が発足しました。「たすけあいって何？」という組合員も多い中、エッコロの制度内容や運営のしくみ、実例などを学習しました。先行単協に出向いてのヒアリングや視察、そして講師を招いて学習会も行ないました。その中で、たすけあいから地域福祉へと広がるという事例も励みとなり、2016年10月にエッコロがスタートしました。

発足当時の担当組合員は、「子育てや将来の親の介護などを考えている人や、誰かの役に立ちたいと思っている人にたくさん出会い、手応えを感じました。利用者の声が広がって、自分たちが使いやすい制度にしていくのが楽しみ」と語っていました。日常生活のサポートや組合員活動の保障、つながりをつくる「エッコロサークル」、困りごとを依頼できる方が身近にいない加入者にかわってお手伝いして下さる方を探すコーディネートの取り組みなどから、組合員どうしのつながりを深めて互いにたすけあう関係をつくってきました。

2018年度には制度改定（共同購入保障、ペット・庭木の世話の追加）を行ないました。毎月発行する「エッコロレター」では、エッコロの事例紹介を掲載しています。「コロナ禍で様々な企画が中止となったため集団託児など組合員活動の保障の申請は少なく、また人との接触機会を低減させるためコーディネートの受付は中止せざるを得ませんでした。そのような中でも、保育園や小学校が臨時休園・休校となった際、子どもの預け先が見つからず困った方に手を差し伸べる事例が多くみられました。」

＊ ＊ ＊ ＊

エッコロが地域福祉事業を推進する

さらにたすけあいの輪を広げて、暮らしやすい地域づくりを推進するしくみも生み出しています。

生活クラブ東京

掛け金100円の内の20円は地域福祉政策を推進するための基金「エッコロファンド」として多様な地域福祉の活動に活用されています。2020年度からはエッコロファンドからエッコロ子ども基金を通し地域で展開する子ども食堂の活動も応援しています。

生活クラブ千葉

掛け金100円の内の20円を生活クラブが関連する福祉活動・事業に活かす「エッコロファンド」と千葉県内で活動する高齢者、障がい者、子ども・若者、生活困窮者が暮らしやすい社会になるための福祉団体に助成を行なう「エッコロ福祉助成」として活用しています。後者は組合員の投票で団体選出し、公開プレゼンテーション・最終審査で決定しています。

生活クラブの福祉は、エッコロから始まりました。さらにエッコロが広がることで、誰もが暮らしやすい社会をつくるための機能が生まれ、地域福祉の取り組みにつながっています。

エッコロマークの由来

「エッコロ」とはイタリア語で「はい、どうぞ」という意味。気軽にたすけたり、たすけられたり、という気持ちを表現しています。エッコロのマークには、困った時に手を差しのべてたすけあうという想いが込められています。一見かわいいウサギに見えますが、逆さにしてみると両手が図案化されています。

2021年度生活クラブグループ共済推進研究会

つながる地域をつくるために共済を広げよう

生活クラブでは、「エッコロ（共済）制度」「生活クラブ共済ハグくみ」「CO・OP共済」の3つの共済の加入を推進し、地域で暮らす人びとのさまざまな生活保障とたすけあいの地域社会づくりをすすめています。

5月15日、2021年度の「生活クラブグループ共済推進研究会」が、東京の会場と生活クラブの各地域生協で共済などの保障事業に関わる組合員リーダーや担当職員など約200人をオンラインでつなぎ、開催されました。

研究会は4人のパネリストの「コロナ禍における共済福祉活動状況」や「共済福祉活動の課題」などの報告を共有し、「共済事業と福祉の関連」、「共済の地域社会への貢献」について討議しました。そこから見えてきた「共済を活用した生活クラブの果たす役割」を確認し、今後の生活クラブの共済推進活動や福祉事業の原動力にしていきます。

コーディネーターを務めた
伊藤 由理子さん
（生活クラブ連合会・共済連会長）

地域の課題解決の活動を支える共済

豊崎 千津美さん
（多摩きた生活クラブ理事長）

コロナ禍における活動では、新型コロナウイルス感染症に関する共済金支払いのニュースを配布・提示したり、オンラインのライフプラン講座や子育て支援活動を行なった。生活クラブのオリジナル共済であるハグくみは、毎年2,000件の新規加入があり純増している。課題は共済活動の担い手や、保育園や子育て施設などの福祉事業の担い手を増やすこと。地域社会とのつながりは、運動グループの団体と連携して15ヶ所の居場所をつくり、相談事業やちょっとした助け合い、地域の人が集まる場になっている。

組合員どうしのおたがいさまのたすけあいのしくみをつくってきた。共済は誰かのためにも役立つもので、たすけあいの精神を広げるということで地域に貢献している。さらに、たすけあう中から地域のことを知り、課題を見つけ、それを解決するために必要な事業をつくる。事業に必要な資金の捻出に、共済が大事な基礎となっている。生活クラブ東京はエッコロ掛金100円のうち20円をエッコロファンドとして積み立てている。2011年からはインクルファンドを創設して福祉活動・事業に助成し、2020年からエッコロ子ども基金を通じて、地域の子ども食堂などの活動も支援している。

市民主体のまちづくり型の福祉に使うことができるのは、共済加入者が増え、地域福祉につながったのだと思う。これからも地域で小さいコミュニティをつくり、たすけあえる地域づくりを広めていく。

共済を広げていくこと自体が、地域社会への貢献

柳下 信宏さん
（生活クラブ神奈川常務理事）

コロナ禍で格差・貧困・孤立などの問題が深刻化している。市民ができることはおたがいさまのたすけあいであり、市民や組合員がつくる共済であり、参加型の福祉だと考える。神奈川のエッコロ（共済）制度の加入率は90%。組合員同士の直接的なたすけあいが、機能しにくい現状がある。サポーターやコーディネーターをもうけ、サポート内容を日常生活全般に広げたエッコロプラスという制度も設けた。加入率は現在7%弱だが、25年度までに20%にしていきたい。

最大の資源は人で、ワーカーズ・コレクティブを始めとする運動グループをつくり、それぞれが自立して運営をし、連携を深め広げていく。また、生活クラブの運動グループを中心に、参加型福祉を発展させていくための中間支援組織をつくっていくことも考えている。ハグくみのケアサービスが昨年から成立するようになってきた。生活クラブくらしサポート事業を始め、組合員の家庭のなかで見えてきたニーズをつなぐことができてきた。

共済を広げていくこと自体が、組合員の保障のニーズを満たしていくことになるので、地域社会への貢献。営利目的でリスク回避を商品化したものとは異なり、共済はみんなからお金を集めて必要な給付を行ない、剰余は組合員の割戻し、地域への貢献をしている。地域福祉に関して組合員リーダーを中心にやりたいことがたくさんあるので、事務局と組合員が力を合わせてすすめていきたいと思う。

共済で福祉事業をつくっていくことを語れる

上野 しのぶさん
（生活クラブ山梨理事長）

コロナ禍でより厳しくなった生活困窮者への支援を行なった。組合員からの食料品や日用品の寄付でフードパントリーやお弁当の配布をした。2021年度は支援ではなく、自給の道として「コミュニティーファーム・にじいろのわ」を立ち上げ、さまざまなの人が積極的に農作業に参加している。

これまで、共済の加入推進は職員が中心となって担ってきたが、2020年度から理事、配送ワーカーズ、エリア組合員も共済を学び、組合員に広めている。FPの会とつながり、ライフプラン講座を開催するなどの成果も大きかった。これから、ハグくみのケアサービスが実施できるように組み立てていきたい。

地域とつながるために拠点づくりをすすめており、家賃は共済の割戻金を活用している。また、生活クラブ福祉事業基金からの助成を、地域の拠点の「たんぽぽ食堂」の広報や、共生型デイサービスの事業開始に活用した。このことから、「共済で福祉事業をつくっていくことができる」と、組合員に語っている。2020年度に独自の「みんなの種まき基金」を立ち上げ、組合員が居場所や子ども食堂などの事業をする時の後押しをしていこうと考えている。

地域で活動をしているいろいろな方たちと連携し、みんなが住みやすい地域づくりができる。思いを持っている人の背中を押す支援が必要。共済の原資が活用できれば、始められやすいし、つながっていけると思う。

共済を「メンバーシップ」から「地域のたすけあい」に

中野 京子さん
（生活クラブ愛知理事長）

コロナ禍で活動がしづらいが、組合員どおしがいろいろな困りごとを気軽に話せるような場をオンラインでする準備を進めている。また、生活困窮者への支援の生活クラブフードバンクが常に使われ続けている。

全エリアをカバーする福祉ワーカーズの立ち上げが必要だ。また、エッコロ（共済）制度のケアを頼める知り合いのいない人とケア登録者をつなぐ子育て支援がスタートしたが、全エリアをカバーできるケア者がいないのが課題だ。

好きなことで集う場にエッコロ（共済）制度のなかから年間5,000円の活動費を補助している。子育て関連のグループが15あり、緩く地域の人たちも巻き込んで活動している。生活クラブフードバンクに、12の地域の居場所や子ども食堂が登録している。そこの見学をきっかけに居場所を立ち上げた組合員もいて、つながりが地域資源となっている。

共済が「メンバー間のたすけあい」だけでなく「地域のたすけあい」だということがなかなか浸透していない。しかし、地域活動のなかで、「組合員じゃない人はどうするの」ときづき、「地域を何とかしないと、私たちも幸せにはなれない」という意識に変わっていく。地域にたすけあいを広めようという段階にきている。共済の良さは、なかなか声を上げられない人に対するお節介のようなもの。コーディネート機能をつくり、地域に広げる活動を継続していきたい。

パネルディスカッション後に、他の単協からも福祉政策等について発言がありました。長野の福祉基金の創設、千葉のエッコロファンドの助成活動、北海道の福祉基金の展望、大阪の居場所事業立ち上げ、東京・多摩南のライフプラン講座、山梨と岩手の共済推進計画達成などの紹介がありました。

最後に、村上彰一さん（生活クラブ連合会・共済連専務）が、「組合員・職員はコロナ禍でも、共済やたすけあいの活動においてさまざまな工夫をして活動してきた。特に共済推進スタッフは、自身も組合員であるため組合員どおしの目線で対応できるのは大きな価値がある。生活クラブのたすけあいのスタートはエッコロ（共済）制度であり、それを推進し、さらに地域社会とつながっていく活動が展開されてきた。これからも共済が地域を豊かにしていく流れをつくっていきたい。コロナ禍の不安な暮らしをどのようにたすけあっていくかが、生活クラブの課題となっていく」と、挨拶しました。

村上 彰一さん
（生活クラブ連合会・共済連専務）

生活クラブ提携先のページ

生活クラブ共済ハグくみや CO･OP 共済《たすけあい》だけではまかなえない保障や、家族・ペットなどを含めた「自分らしい終末デザイン」のために提携している団体などの情報ページです。組合員が安心して暮らせるようにサポートします。

生活クラブ　組合員の皆さまへ

集団扱いで割安！

一括払なら一般契約に比べて5%割安、月払いなら分割払いによる割増なし！

お子さまや高齢のご家族の運転が心配なお客さまへ

「タフ・見守るクルマの保険プラス」のおすすめ

高度な事故対応サービスで
「事故発生」から「事故解決」までお客さまをサポート！

安全運転を見守る　事故緊急自動通報サービス

POINT　通信車載器が大きな衝撃(※1)を検知すると、コールセンターへ自動通報。
専任オペレータからご連絡を行い、お客さまを迅速・的確にサポートします。

通信車載器が大きな衝撃を検知 → 自動的にコールセンターに通知 → 専任オペレータからご連絡（安否確認コール）

(※1) 過去に発生した事故における衝撃の度合いを分析して事故検知の精度を高めていますが、車種、衝撃等の条件により通常の検知に差しがあるため、コールセンターに通知されないことがあります。また、日々走行が迅速と思われる事故を対象としているため、衝突後に所定の位置を移動している場合も、同様にコールセンターに通知されないことがあります。
●通信車載器型テレマティクス損害は事故時の衝撃を検知して見舞等を行っていますが、事故検知・事故通知ができない時、その機能が発揮できないことがあります。

テレマティクス損害サービス

事故の状況を迅速・的確に把握！
事故時には通信車載器からお車の位置情報・速度などが自動で送信されます。
テレマティクス損害サービス
事故にあわれた場所や事故に至るまでの経路などの事故状況を正確かつスムーズに把握するため安心です。
※1 通信障害等により事故にあわれた場所などを把握できない場合があります。
※2 画面はイメージです。

I'm ZIDAN

事故の受付後の「初期対応」「相手の方とのやりとり」「示談交渉」もI'm ZIDANにお任せ！
夜間・休日も平日と変わらない対応で、24時間365日安心です！
事故に、時間外はない。
詳しくはこちら
I'm ZIDAN

充実した補償とサービスをお求めのあなたに！

集団扱自動車保険

御見積は あいおいニッセイ同和損保 カスタマーセンターまで　TEL:0120-759-101

【受付時間】平日:9時～18時　土曜:9時～17時（日曜・祝日および年末年始は営業しておりません）

■保険契約者は組合員の方に限ります。なお、以下の方は記名被保険者（保険証券の記名被保険者欄に記載される方）および車両所有者として取り扱うことができます。
①保険契約者ご本人②保険契約者の配偶者③保険契約者またはその配偶者の同居の親族・別居の扶養家族　※①～③のうちいずれか１名
■保険料の払込みは原則始期日の２か月後からの口座振替となります。
■「集団扱」とは生協が保険会社と保険料集金契約を結び、保険契約者である組合員から保険料を集金して、まとめて保険会社に払い込む制度です。組合員以外の方がご契約される場合は、保険料等のお引受条件が異なります。また、集団扱の適用条件を満たさなくなった場合、「残りの保険料の一括払込み」や「契約を解約して新規でご契約」などをしていただくことがあります。例えば、２回連続して口座引落が振替不能（未収）の場合は、特約が失効し未払込保険料の全額を一括して払い込んでいただくことになります。あらかじめご了承ください。
（2021年3月承認）B20-201195

■このチラシは概要を説明したものです。ご契約にあたっては必ず各種自動車保険パンフレットおよび「重要事項のご説明」をあわせてご覧ください。また詳しくは「ご契約のしおり（普通保険約款・特約）」をご用意していますので取扱代理店または引受保険会社までご請求ください。
ご不明な点につきましては、取扱代理店または引受保険会社にお問合わせください。
■「タフ・見守るクルマの保険プラス」は「運転特性情報による保険料算出に関する特約」に加え、「ドライブレコーダーによる事故発生の通知等に関する特約」（タフ・見守るクルマの保険プラス（ドラレコ型））または「事故発生の通知等に関する特約」（タフ・見守るクルマの保険プラスS）のいずれかの特約がセットされた個人総合自動車保険のペットネームです。

【取扱代理店】生活クラブ共済事業連合生活協同組合連合会
〒160-0022　東京都新宿区新宿6-24-20　TEL0120-808-320
【引受保険会社】あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
広域法人開発部　営業開発課
〒103-8250　東京都中央区日本橋3-5-19　TEL03-5202-6605

キーパーズコラム　ボクはこう考える

熱射病と日射病と熱中症の違い Vol.134

これからの時期、室内で亡くなってしまう方も多くなりますので注意してください。

このような方の場合は、閉め切った室内で高温で体温の調整が出来なくなり体調を崩す場合は、熱射病が原因と考えられます。

また、炎天下で直射日光を浴びている時に、高温で体温調節が出来なくなることを日射病というそうです。

このように、高熱の場所でおこる熱による障害を総称して熱中症と言うようです。

いずれにしても、特に高齢になると発汗が減少したり体温調整の機能が低下することも多くなるので夏場は常に意識しておく必要があります。

もし熱中症を疑う場合があったら、少しでも風の通る涼しい日かげに移動し、出来るだけ水分補給をしてください。

そして濡れたタオルで、額や首わきの下、ももの付け根を冷やすのが効果的だと聞きましたので覚えておいてくださいね。

最近は、大手薬局チェーンや量販店でも体を冷やすためのスプレーやシートなどが比較的安く販売されていますので一度見に行かれてはいかがでしょうか。

遺品整理から遺産相続のご相談はキーパーズへ！

- 故人がお住まいだったお部屋の家財撤去
- 故人の思い出の品やご遺品などのご供養
- 故人の形見分けのお品を全国配送
- 故人のお宅のリフォーム・解体
- 相続した不動産の売却のお手伝い
- 相続についてのご相談やご紹介

お気軽にご相談下さい

生活クラブの組合員と親族の方は組合員優待があります。

0120-098-325　☎03-5285-0984（月~土 9時~17時）

生活クラブ葬祭サービス

10年連続！ペット保険シェアNO.1
※シェアは、各社の2011～2020年の契約件数から算出しています。（株）富士経済発行「ペット関連市場マーケティング総覧」調査

アニコムのペット保険なら
全年齢での加入が可能！
集団扱契約は一般契約に比べて割安です！
月払 約10%割安※1　年払 3%割安
※1 保険料の分割割増が適用されないため

アニコム損保のWEBサイトはこちら
資料もこちらからダウンロードできます

原則 ご継続は終身OK！　アニコム損保のペット保険ラインナップ

新規契約対象年齢 0歳～7歳11ヶ月まで

アニコム損保のペット保険 どうぶつ健保 ふぁみりぃ
通院・入院・手術まで、あんしんの充実補償！
通院 入院 手術
支払割合 70% 50%
ご利用できる動物病院 全国すべての動物病院

アニコム損保のペット保険 どうぶつ健保 ぷち
いざという時のための入院・手術を補償！
入院 手術
支払割合 70%
ご利用できる動物病院 全国すべての動物病院

新規契約対象年齢 8歳以上

アニコム損保のペット保険 どうぶつ健保 しにあ
年齢の上限なし！※2
いざという時のための入院・手術を補償！
入院 手術
支払割合 70% 50%
ご利用できる動物病院 「どうぶつ健保」対応の動物病院

※2 しにあ・ぷちは年払いのみとなります。※引受時の審査によってはお引受できないことがあります。

〔代理店〕生活クラブ共済連
保険契約の締結の媒介を行います。
〔引受保険会社〕アニコム損害保険株式会社
0120-808-320　受付時間 平日 9:00～17:00
※詳しい製品内容につきましては、パンフレット兼重要事項説明書にて必ずご確認ください。P2105-0012

CO･OP火災共済なら火災はもちろん
自然災害にも備えられます！

CO･OP火災共済 ＋ 自然災害共済 プラスして付けられます！

取扱団体／日本コープ共済生活協同組合連合会（コープ共済連）
契約引受団体／全国労働者共済生活協同組合連合会（こくみん共済 coop）

CO･OP火災共済に関するお問合せは、CO･OP火災共済コールセンター
0120-6031-43までお問合せください（月～土（祝日営業）9:00～18:00※年末年始休み）。
※ご用件番号【1】をご選択ください。　d90d20091

生活クラブ葬祭サービス　東京　神奈川　埼玉　千葉
～自分らしい「終末デザイン」をサポートします～

お葬式受付　24時間・年中無休
ご相談受付　月～金 9:00～17:00（祝日を除く）　生前相談やお問合せなど

0120-098-325　生活クラブ・スピリッツ（株）シニア事業部
〒160-0022　東京都新宿区新宿6-24-20　KDX新宿6丁目ビル4F

こくみん共済NEWS　7320A046

生活クラブがおすすめする
こくみん共済〈全労済〉マイカー共済
自動車総合補償共済
もしものトラブルに　安心のサポート体制

お手頃な団体掛金！　生協組合員の方は

24時間365日　事故対応
全国76ヵ所
約800名のスタッフがサポート！
示談交渉サービス付き！

24時間365日　トラブル対応
24時間体制で解決！
マイカー共済ロードサービス
※適用条件など詳細はこくみん共済 coop までお問い合わせください。
全車両に適用

全国ネット　修理対応
こくみん共済 coop の指定整備工場
全国約1,200ヵ所
車検・点検整備など

お見積もりはカンタン無料！

インターネットから　QRコードをスマホで読み込んで所属している生協のID・パスワードを入力
※ID・パスワードはQRコードのアクセス先に記載しております。

お手頃な団体掛金でマイカー共済のお見積もり！
※現在ご加入の保険・共済の適用等級や過去の事故歴等によっては、お見積もりいただいてもご契約をお引き受けできない場合があります。

お電話で　マイカー共済掛金見積もりサポートセンター
0120-860-748
受付時間●全日9:00～17:00（年末年始を除く）
※新型コロナウイルス感染防止の観点から営業時間を短縮しております。
お手元に「車検証」「保険証券（共済契約証書）」をご用意ください。
お見積もりの際に、オペレーターが「ご加入の生協名」をお伺いいたします。お客さまがご加入の生協名をお教えください。

ご利用いただける取り扱い生協
●生活クラブ東京　●生活クラブ静岡
●生活クラブ神奈川　●生活クラブ愛知
●福祉クラブ　●生活クラブ栃木
●生活クラブ埼玉　●生活クラブ青森
●生活クラブ千葉　●生活クラブやまがた
●生活クラブ長野　●生活クラブ群馬
●生活クラブ茨城　●生活クラブ京都エル・コープ
●生活クラブ山梨　●生活クラブ奈良
●生活クラブ岩手　●生活クラブ滋賀
※マイカー共済の取り扱いがない生協もございます。

たすけあいの輪をむすぶ
こくみん共済〈全労済〉
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

こくみん共済 coop は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりのある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

新しく組合員になられる方へ（出資金について）こくみん共済 coop は消費生活協同組合法にもとづき、非営利で共済事業を営む生活協同組合の連合会です。生活協同組合は、組合員の参加により運営されており、出資金をお支払いいただければどなたでも組合員となることができ、各種共済に加入できます。新しく組合員となられる方には、生活協同組合運営のために出資（1,000円以上）をお願いしています。（出資金は1口100円で、最低1口以上の出資が必要です。）出資金は、加入される共済の掛金払込方法に応じて下記のとおりお願いしています。
●掛金の払込方法：月払い・年払いの場合ともに1,000円（1回のみ）